

# 男の子の3大悩み

1 包茎のこと

2 マスターベーション

3 ペニスの色、形

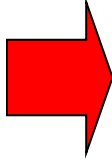




男性器模型



# 食育で大切なこと

- A) 脳を育てる  二次性徴につながる
- B) コミュニケーション力を高める
- C) 体温を保ち、免疫を高める

個食  孤食にしないこと！

コンビニ前で食事



家族で食事



# 生きるとは

◆一人(ひとり)が大切にされ、  
心と体が生き生きと育つ

◆人とすてきな関わりが  
できること

豊かな生き方、死に方につながる

# 心と身体の主人公になろう

性教育

心と身体がいきいきとするために学ぶ

性の学習

心と身体が病気にならないための健康教育  
自分のために、ひとりかとりが学んで行動が変化するための学習

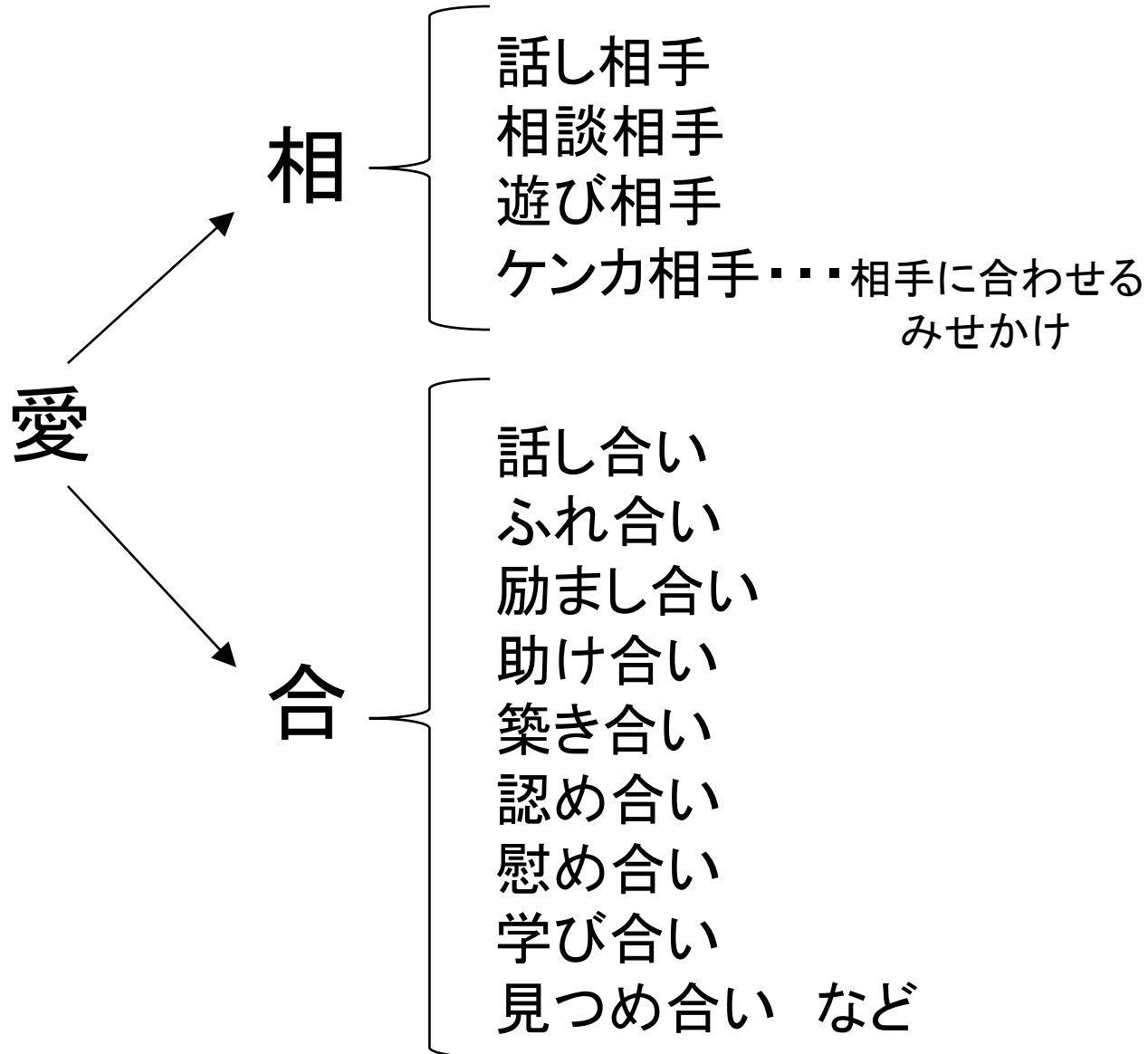
SEX(セックス)

男と女に分けるが語源。日本ではSEXは性交(外来語)

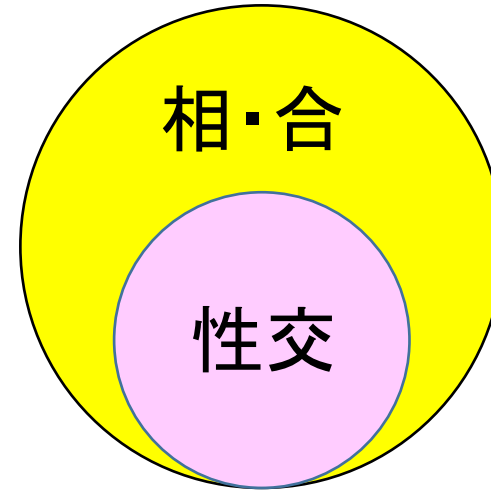
性交

ふれあいがどんどん深くなっていく  
プライベートパーツの挿入だけでなく、優しい温かいふれあい  
(交尾とは動物が行う行為)。  
人間としてとっておきの 豊かなふれあい  
心と身体が交わることが性交

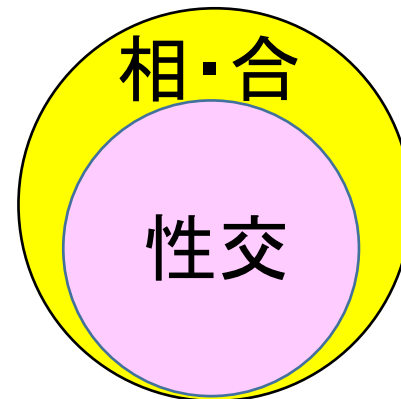
# 愛の具体的な形



豊かな愛



貧弱な愛



# 三つのセックス観から見えるもの

セックス観は、性に対する意識から、次の三つに分けられるとしています。(山本直英氏)

## ① 生≠性 のとき

- 性が人間と離れている。
- 人間を語ることもできて、性を語らないか、語れない。
- 性を語る時には、ワイセツなテーマになりやすい。

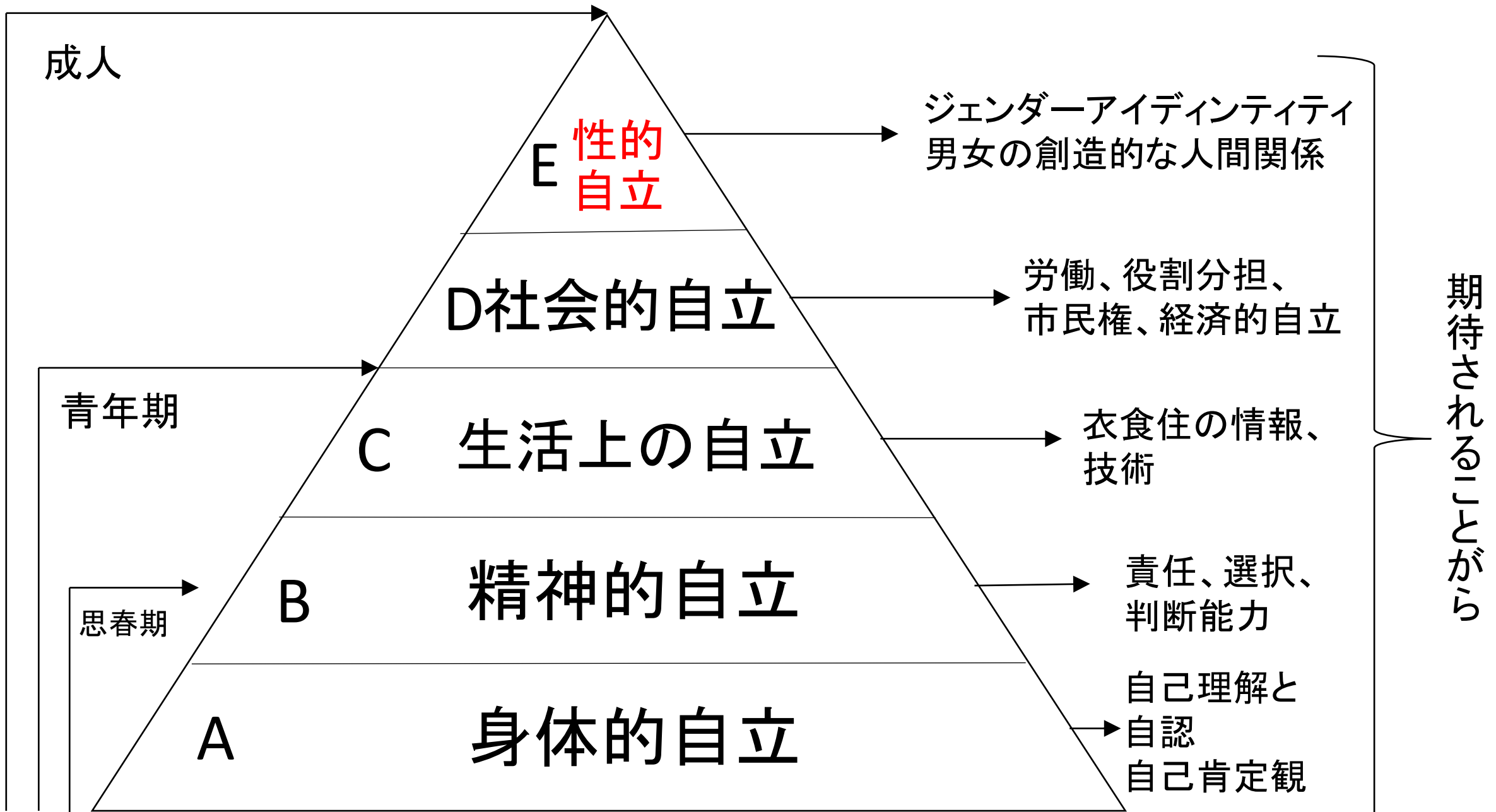
## ② 生 > 性 のとき

- ①よりも、性を人間に結びつけている。
- しかし、人間の付属物という感じである。
- 性を語っても、不自然かぎごちない。

## ③ 生 = 性 のとき

- 人間を語るように性も語れる。
- 性をめきにしては、人間を語ることにはならない。
- 自然体で、さわやかに性を語れるし、聞ける。





# 性の自立

- 1) 自分のからだのことをよく理解している。
- 2) 異性のからだ. のことをよく理解している。
- 3) 自分の性に誇りを持っている。
- 4) 異性を敬愛することができる。
- 5) 一人で生きていく力がある。
- 6) 生きがいに結びつく人間関係をつくれる。
- 7) 人を傷つける性交をしない。
- 8) 性交の際に避妊ができる。
- 9) 自分の選択した性行動を人のせいにしない。
- 10) 男女共に妊娠・出産・子育てに関わることができる。



## 手作り教材たち



## 骨盤模型



# 出前性教育による実践結果

〈これまでの実践結果〉

## ●C校 町ぐるみの性教育（K町 人口約8千人）

町民全員に「赤ちゃんから、老人まで性教育が必要」との思いが伝わり、受け入れられた。こちら学校では、総合学習として取り入れられた。

## ●B校 エイズ教育からの広がり（N町 人口約9千人）

N町がエイズ教育指定を受け、1校だけに留まらず、小中高、教師、PTA、地域にまで広がり素晴らしい啓発活動が実践された。中学校では、総合学習として取り入れられ、「心と身体的主人公になろう」の講演は転勤先の学校からも依頼を受けている。

## ●A校 年1回講演のみ（F町 人口約1万2千人）

生徒の学校生活の乱れを感じる。家庭日常生活、基本的な生活習慣が出来ていないと感じられる。

### 〈アンケート結果より〉

生徒たちの多くは、数回の学習、親と一緒に「性の学習」を受けることを望んでいる。

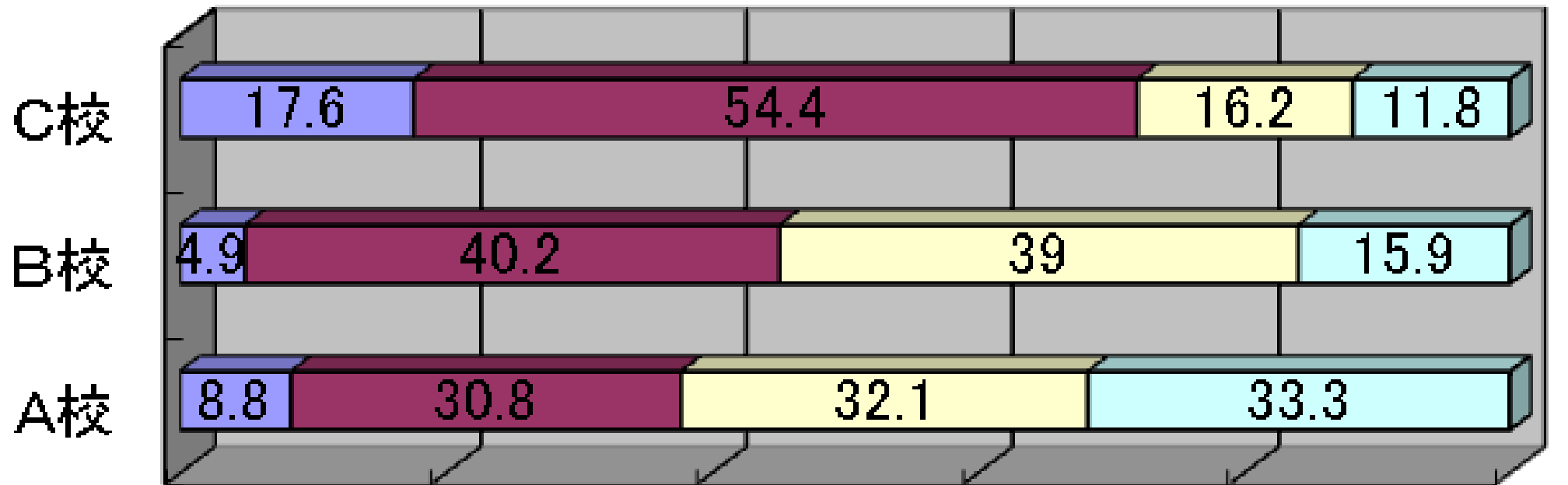
性に対しての二極分化にある双方の生徒たちが性に対する意識の変化がみられ「自分の身体と心を大切にしたい」との思いや、毎日の生活で何が大切かを自ら考え気づくことができている。段階をおって、これからの行動まで具体的に記載している。個別相談を受けたいとのメッセージも多い。

学習し知識を得る → 意識の変容 → 自分の脳で考える → 行動の変容

性の  
健康教育

# 「性の学習」後のアンケート結果

自分は好きですか



0%

20%

40%

60%

80%

100%

■ とてもそう思う

■ だいたい思う

■ あまり思わない

■ 思わない

# 実現の大きなポイント

- ①教職員との連携を密に時間をとることができたこと。
- ②年齢に応じた授業や、講演を組み立てることができたこと。
- ③問題行動生徒に対しては時間を取りケース会議を実施。個別にフォローしたこと。
- ④その内容によっては、上司や校長などへ報告したことで、周りの環境が変わったこと。
- ⑤性教育の必要性を、学校関係者・行政・保護者に理解が得られるよう時間を作り、熱意を持って伝えられたこと。



# 今後の課題

## 1、行政との連携

市町村合併により、性教育についての必要性が良い方向へ進むためのリーダーシップ

- ・行政としての取り組みの必要性(心と身体の健康づくり・・・健康教育としての実施を望む)
- ・保健師に地域と対象者とのコーディネーター(企画、運営、実施へのチーム作り・・・財政面を含む)
- ・性教育者としてデビュー、思春期担当1名(データを上手に使い、情報を提供する)

## 2、学校との連携

・医療従事者(助産師、産婦人科医など)は健康の観点から性教育を普及させようとブレない活動をしている。教育者である管轄の文部科学省は政治的に左右されやすく、教育観点から歯止め規定がまだまだ続いていて、中学校の保健体育でも「性交」を語ってはいけないとなっている。

そこで、出前講座の医療関係者(助産師、産婦人科医など)は学校側に了解を得た上で、大切な内容として、「性交」を伝えている。

**「性交」をどう伝えるかが、今後の必要な課題だと思っています。**

# 性暴力についての知識と情報



性暴力被害者支援 専用相談窓口

## サポートながさき

☎ 095-895-8856  
短縮ダイヤル #8891

あなたは悪くないよ。  
うまくはなせなくてもいいよ。  
私たちと一緒に  
これからのことを考えましょう。  
あなたの秘密は守ります。

相談は無料です  
サポートながさき【電話相談受付】  
月～金 9:00～17:00  
(土・日・祝日・年末年始のぞく)  
時間外はコールセンターが対応します

長崎県公安委員会指定犯罪被害者等早期援助団体  
公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センター  
〒850-0057 長崎市大浜町3番1号 長崎交通産業ビル4階 事務室 TEL:095-820-4978 FAX:095-820-4377



## 性暴力 サポートながさき



### 性暴力被害者支援「サポートながさき」

レイプ、わいせつ行為などの性犯罪や、同意のない性行為の強要は性暴力です。

被害にあってもどうしたらいいかわからない  
警察には話す勇気もない・・・

そんなときは、ひとりで悩まずに私達に相談してください。

「サポートながさき」は、次のような支援を行い、被害の相談を受けたご家族や身近な方にも適切なアドバイスをいたします。

付添い支援	医療支援	カウンセリング	法律相談
医療機関、警察、裁判所などに付添います。	医療支援が必要な場合、性暴力被害者支援にご依頼をいただいている医療機関を紹介します。	カウンセリングが必要な方には、臨床心理士を紹介いたします。	法律相談を希望される方には弁護士を紹介いたします。

LINE でも相談を受け付けています

※LINEで受け付けた相談への対応は、「サポートながさき」の業務時間（月～金 9:00～17:00 土日祝日・年末年始（12/29～1/3）を除く）に限定で行います。  
※「サポートながさき」に相談したい、「サポートながさき」の情報を取りたい場合は  
LINE内の検索ボックス サポートながさき QRコードスキャン

【SEX編】  
カップル間でもおこる性暴力

# 障がいのある人の性と生の支援

## 1. 放課後デイでの性教育

- ①子ども達と支援者と共に学ぶことの大切さ
- ②集団教育と個別指導の実施

## 3. 自立支援(経済的自立)

- ①生理の貧困プロジェクト立ち上げについて
- ②地域での経済自立をサポートする活動

## 2. 性暴力の支援について

A子さん(21才)

知的障害者手帳有

親・警察との連携

被害者の回復を願っての活動

## 4. 虐待防止(性的虐待)

- ①性的虐待の理解
- ②包括的性教育の必要性



# 放課後デイ性教育～赤ちゃん抱っこ体験～





# 自立支援(貧困対策プロジェクトの立ち上げ)

成立

「知らなかった」という理由で  
我慢しないでほしい。

「我慢している」という理由で  
ふさぎ込まないでほしい。

長崎・島原の子どもたちに笑顔を。  
生理用ナプキン無料配布プロジェクト



# 東京都内自立支援での組み紐作業





# 子ども虐待を引き起こす要因

望まない妊娠  
(予期せぬ妊娠)

## 親の要因

- 育児不安  
(子育てがうまくいかないなどの不安によるストレスなど)
- 親自身の虐待された経験  
(精神的なトラウマ)
- 病気・障害  
(病気等の体調不良による養育力の低下)
- 精神的に不安な状態  
(産後うつやアルコール依存など)

性的虐待



## 子どもの要因

- 育てにくい子ども  
(かんしゃくが激しい、こだわりが強い)
- 病気・障害  
(先天異常の疾患、発達の遅れなど)

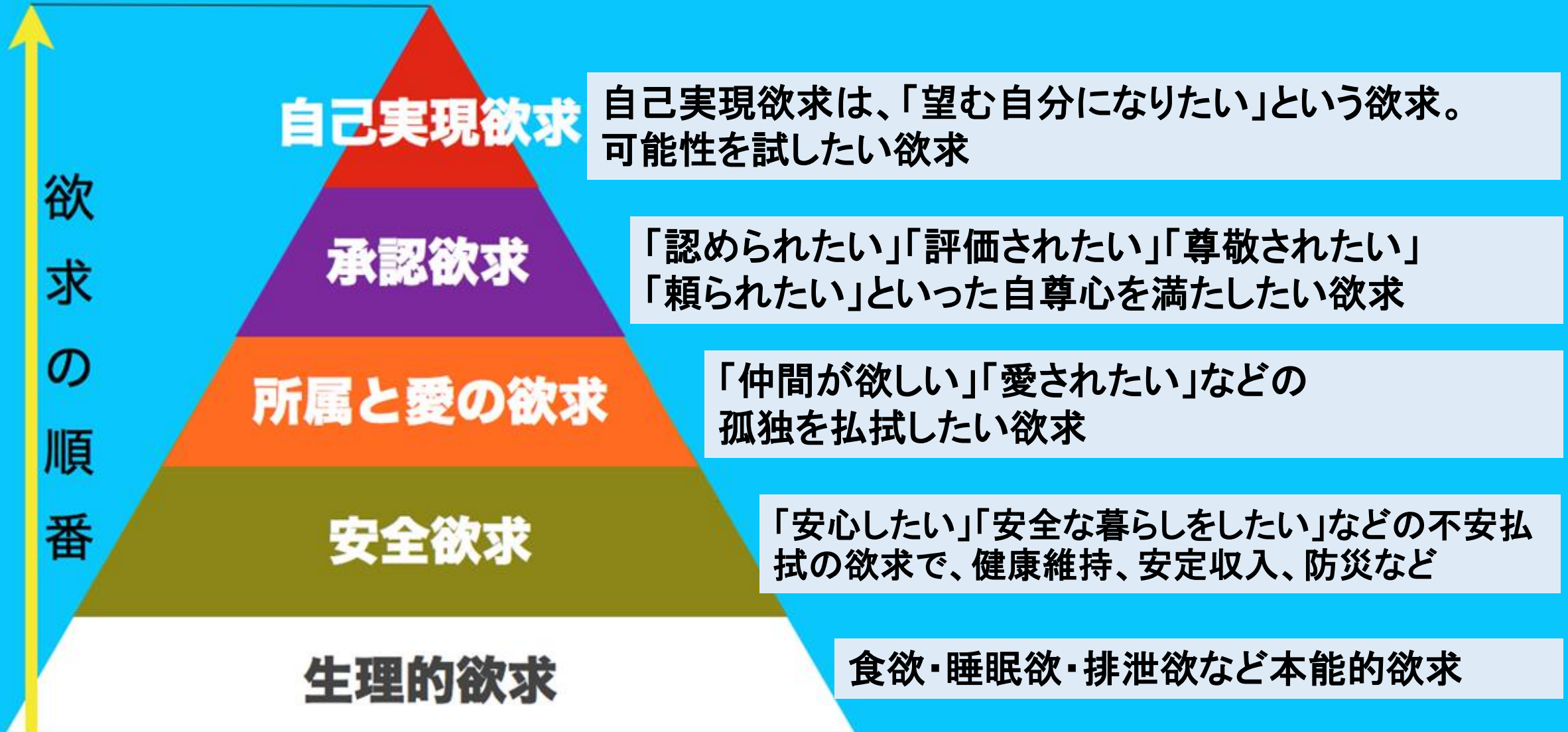
子どもの虐待  
発生の可能性大

## 家族をとりまく要因

- 核家族化によるもの  
(育児に関して相談できる人がいない)
- 不安定な夫婦間系  
(夫婦げんかがたえない、ドメスティックバイオレンス)
- 経済的不安  
(不景気による収入低下・失業など)
- 地域からの孤立  
(近所の人とのつき合いが薄い)



# マズローの5大欲求



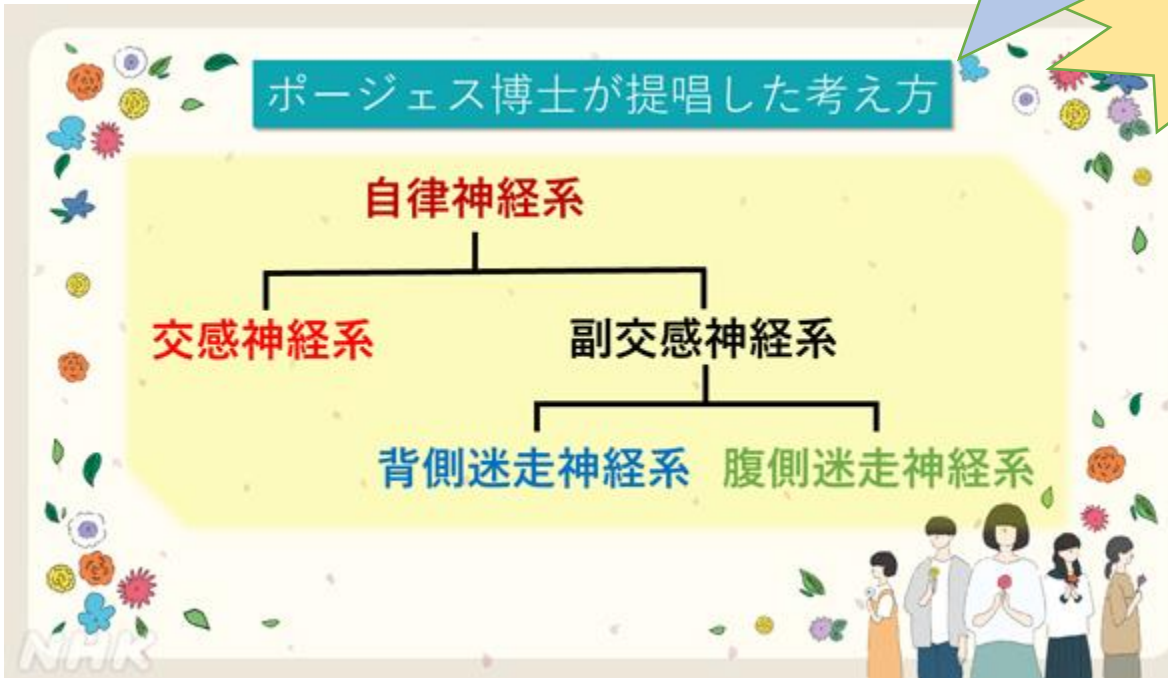
# 性暴力の理解

●なぜ、あなたは逃げようとしなかったのか。

●なぜ、抵抗をしなかったのか。

⇒ セカンドレイプに苦しむ

## 《ポリヴェーガル理論》



# 性暴力被害についての理解

## ●性犯罪の特徴

- 暗数が多い  
警察に相談・通報したり、届け出る割合が非常に少ない。
- 加害者が身近にいる～被害者の病院受診に付き添ってくる可能性がある。
- 被害者の約7割の人が沈黙（平成27年内閣府調査資料）

↓  
誰（どこ）にも言えず、苦しみを背負い続ける（泣き寝入り）

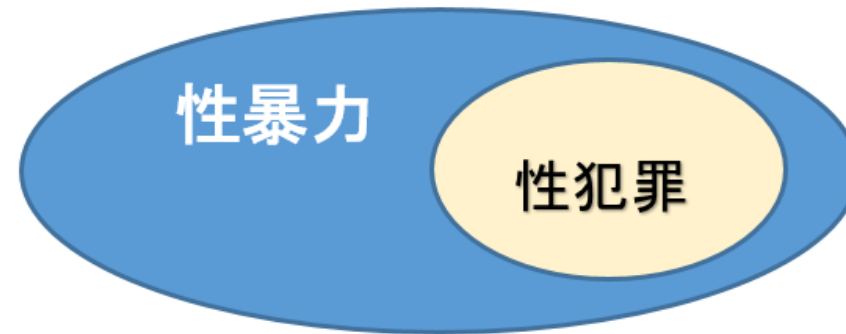
↓  
回復出来ないため、人生を幸せに歩むことができない

- 発覚が困難（殆どが被害者の告白から始まる）

## ● 性暴力とは（定義を共有することが支援にとっては大事）

- 刑法で規定されている性犯罪行為は勿論、WHOでは、強制や脅し、身体的暴力による性的な行為およびそれを得ようとする行為のすべてであり、加害者はいかなる人（夫も恋人も含まれる）も含まれ、どのような環境（家庭や職場など）における被害も含まれると定義。
- 国連では、身体の統合性と性的自己決定権を侵害するものと定義。

対等でない性的行為  
同意のない性的行為  
強要された性的行為





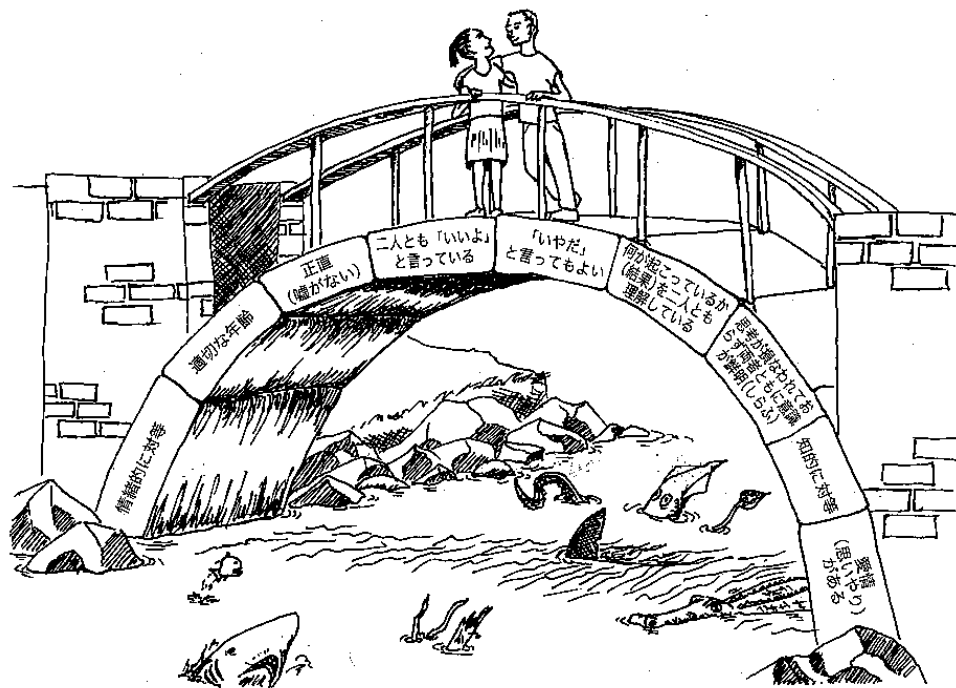
# 性交同意年齢の検討①同意とは

## ■同意の構成要件 (Kahn, 2007)

Kahn, T.J.: Roadmaps to Recovery: A guided workbook for children in treatment, 2nd edition. Safer Society Foundation, 2007. (藤岡淳子監訳「回復への道のりロードマップ: 性問題行動のある児童および性問題行動のある知的障害をもつ青少年のために」誠信書房

「同意に基づく関係」を構成するブロック (図参照)

真の同意には、すべてのブロックが揃っていることが必要です。どれか一つでも欠けると、橋は落ち、誰かが傷ついてしまいます。



- ・情緒的に対等
- ・適切な年齢
- ・正直 (嘘がない)
- ・二人とも「いいよ」と言っている
- ・「いやだ」と言ってもよい
- ・何が起きているか (結果) を二人とも理解している
- ・思考が損なわれておらず両者ともに意識が鮮明 (しらふ)
- ・知的に対等
- ・愛情 (思いやり) がある

Kahn, T.J.: Roadmaps to Recovery: A guided workbook for children in treatment, 2nd edition. Safer Society Foundation, 2007. (藤岡淳子監訳「回復への道のりロードマップ: 性問題行動のある児童および性問題行動のある知的障害をもつ青少年のために」誠信書房, 2009.)

# 子どもへの性的なグルーミング

「ターゲットを絞り込んで接近手段を確保し、被害者を孤立させ、被害者からの信頼を得てその関係性をコントロールし、隠蔽する」行為。

- ① リアルで近しい人からのグルーミング  
(教師、コーチ、養護施設やNPOの職員、親戚、親の恋人など)
- ② それほど近しくない人からのグルーミング  
(公園や公共施設で声をかけてきた人)
- ③ オンライン・グルーミング  
(SNSなどネットを通じて知り合った人)





# 子ども虐待対応の6段階

(小林2004)

- (1) 虐待の否認
- (2) 虐待の存在に気づく
- (3) 法整備、積極的な母子分離
- (4) 親への援助の開始
- (5) 性虐待が生涯の傷となる事の発見
- (6) 再び発生予防、3才までのボンディング



# 性的虐待・家庭内性被害に気づく

- ・ 発見の難しさ
  - ・ 本人からの告白
  - ・ 普段の生活の中の何気ない会話から
  - ・ 性被害を強く疑わせる言動
  - ・ 急激な生活、行動の変化
    - 暗がりを怖がる、閉じこもる、不登校、家出、夜間徘徊、性非行
- \* 虐待以外でも同様なことはおきる

# 通常は見られない行動

- 性器周辺にただれや外傷がある
- 妊娠、出産年齢にふさわしくない性的な言動、自慰行動などがある
- 異性への過度な興味や接近
- 性感染症が有る
- かぜ症状がないのに咽頭痛を訴える
- 性被害にあいやすい
- 異性への過度の恐怖
- 性に対する拒否や否定的行動が見られる など

# 性的虐待を受けた子どもの行動上の問題

- **自分を汚いと思う、大切にできない**（自分を守れない）
- 愛情と性の混同（性的誘惑で相手の愛情確認  
→ 施設、保護所の中での性的事件、事故）
- 過度の性的行動化
- 同性の友達を持ちにくい
- 身体化症状が多い
- **依存、薬物依存**

\* その可能性が高くなる

# 何故、通報しなければならないのか・・・

虐待は世代間連鎖し、支援が必要な人ほど社会支援に届かない  
(本人が他者を信用しないなどのパーソナリティ)

虐待はその子どもの人生を阻害する

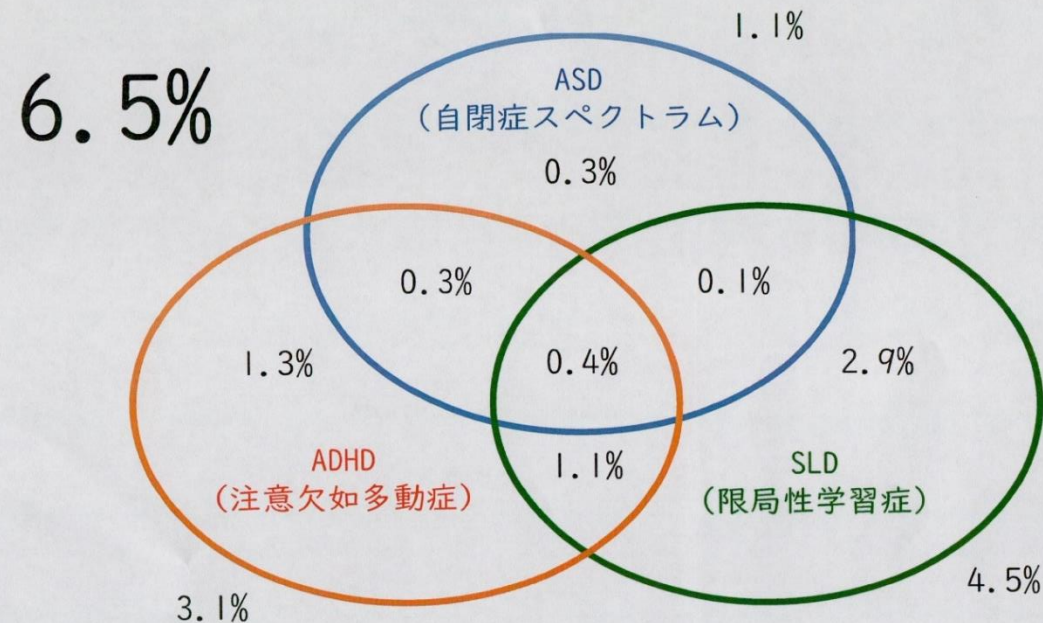
- ➔ 通報する義務を設定  
(親を罰する目的ではなく、**親も子も支援**する目的)
- ➔ 虐待していると思われる親は、昔、虐待をされた子どものサバイバーなのかも

見過ごすのは、再度、親となった被虐待児の  
社会的ネグレクトにつながる

# 加害者にも被害者にもしないために 発達障害の理解と支援

ADHD（注意欠如多動症）とは？

通常学級に在籍する特別な教育的配慮が必要な子ども



2012 文部科学省



# なぜ今「性教育」が必要なのか

## ★正しい性情報を学ぶことが必要だから

スマホの普及によりA Vやネットから有害な性情報を得ている

SNS等で性的な問題(性犯罪被害等)や間違った性情報(暴力的、女性蔑視)にさらされ続けている。

⇒ 新たな犯罪の発生にもつながっている。

## ★性暴力被害の増加 ⇒ ト라우マになりやすい。被害がきっかけで性的逸脱行為に走ったりもする。

性的人権と性的発達を侵害する行為としての「性暴力」被害が増えている。中でも性的虐待の影響は深刻。

## ★若年層の妊娠、出産、中絶等の問題

平成29年度に厚労省が発表したデータによると、10代の出産は約1万件。中絶は約1万4000件で、10代で妊娠した際に約6割が中絶を選択している。全年齢の中絶選択率が15%に比べて圧倒的に高い数字である。

⇒ 根底に不十分な「性教育」の問題。

## ★リスク行動の可能性が高い ⇒ 自己肯定感の低さや居場所のなさ

性知識の貧困が様々な(性的)リスク行動につながっている。⇒ 豊かな人生を歩むことができない。

※居場所がない少女たち⇒寝泊りする場所としての交換条件として「性行為」をしたり、好きでもない男性に抱かれたりする。⇒「性行為」によって人間関係を繋ぎとめようとする。

# なぜ、**包括的性教育**が必要なのか。

純潔教育(結婚まではセックスをしないことを誓わせ管理する教育)



性の恐怖教育⇒リスク強調の教育(性病などの怖さを強調することで、性行動から若者を遠ざける取組み)



抑制的性教育(我が国の教育行政が基本的に進めてきた「寝た子を起こす」論というもの。)



**包括的性教育**(社会と子どもの実事・現実・真実から)

⇒世界の性教育の主流を形成

(「包括的性教育」

浅井春夫氏)

# 知的障がい者・発達障がい者に向けた 性教育の留意点

- ★ より早期に
- ★ より平易に
- ★ より具体的に（視覚的に）
- ★ より明瞭に
- ★ より端的に
- ★ より誇張して

**発達段階に応じて繰り返し教え伝える**

最後に

心と身体の主主人公となれるよう

科学・人権・自立・共生

の性の学習が生きる力になる



助産師力を伝えたい

すべての母子とその家族のために性の学びが  
より身近なものとなるよう私達は活動していきたい



# ボンディング（絆作り）

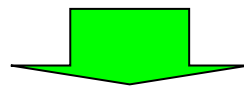
## 乳幼児から老年期までのボンディング

	活動	ケア内容	実践
出生直後	パパママレッスンでの講話 産後ケア、赤ちゃん訪問	カンガルーケア、 乳房マッサージ、 全身リンパマッサージ	触る、目を合わせる、 乳房への吸てつ
乳幼児期	ママも赤ちゃんも 幸せマッサージ	ベビーマッサージ 乳幼児の性	ちょこっとベビーマッサージ。 泣いたらやめる。 笑顔の反応で時間を徐々に長く
学童期	1/2成人式 二次性徴(心と体の発達)	ハグ 握手	じゃれつき遊び、おんぶ、 抱っこ
思春期	心と体の主人公になろう プレコンセプションケア	優しいタッチング、ハグ、 握手などのロールプレイング	個人相談時は手・足のオイル マッサージ。フォークダンスの勧め
青年期	大学生。企業 パパママレッスンでの講話	パートナーとのオイル マッサージ・乳房マッサージ 背中リンパマッサージ	精子と卵子が危ない。妊活 心と体にとっておきのふれあい (性交について)
壮年期	幸年期にしよう、すてきな パートナーシップ	性交痛にゼリーや オイルの活用	更年期障害に関わる 熟年離婚について
老年期	豊かな生き方・素敵に死に 老人の性	手、背中、足部マッサージ タクテールケア、 ユマニチュード	認知症予防と悪化防止、 介護の中の自己決定 介護者、家族、本人の健康作り

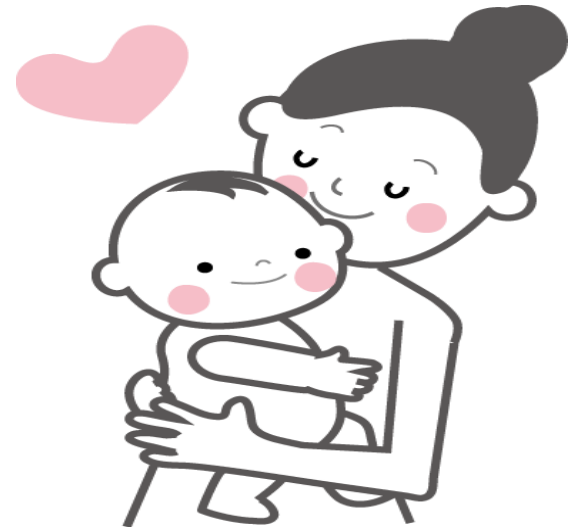


# ☆ボンディングの実施時の留意点☆

1. ケースの性の発達をチェックする。
2. 信頼関係の成立（ラポールの確立）ができていること。
3. オイルマッサージについての効果を伝える。
4. プライベートパーツを守り、大切に使う。
5. ケースの自己決定を尊重し、答えが「NO」である場合は、実施しない。  
実施しなくても関係は変わらないことを伝える。
6. 実施前後にバイタルチェック（検温・血圧測定）をし、実施の前後の結果を相手に伝える。
7. 相手の快・不快の反応を確かめながら実施する。  
（実施中いつでも中止できる）。
8. 体感後の感想を伝え合う（評価）。
9. 格差社会・性の貧困の拡大を視野に入れて実践し、  
目の前の事だけではない社会的問題に目を向ける。



安心・安全・同意・快樂



# ベビーマッサージ

## <効果>

肌に触れることで、脳からオキシトシン（幸せホルモン）の分泌が始まり、穏やかな睡眠にもつながる。

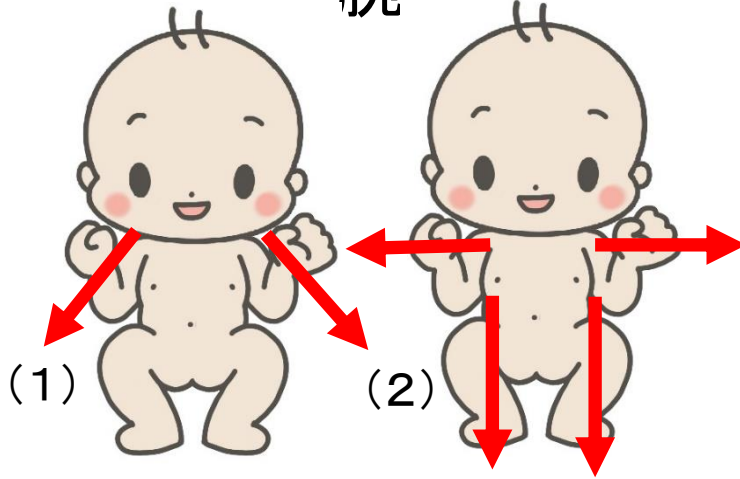
## <ポイント>

赤ちゃんの目を見てやる。  
関係性を作る。  
泣いたらやめる。



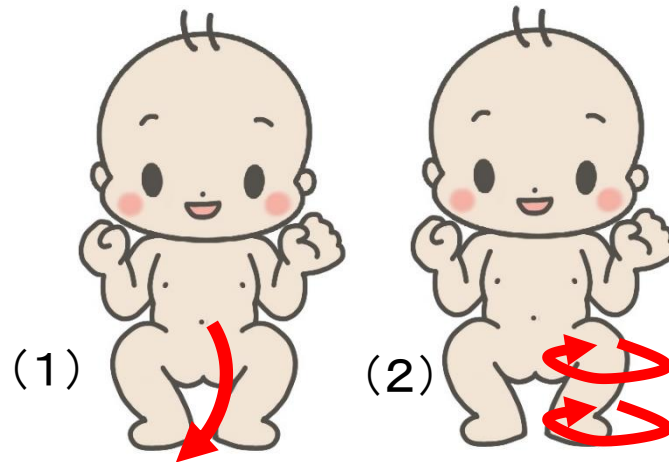
自己決定能力を  
育てる。  
自己肯定感を  
育てる。  
(愛着形成)

## 腕



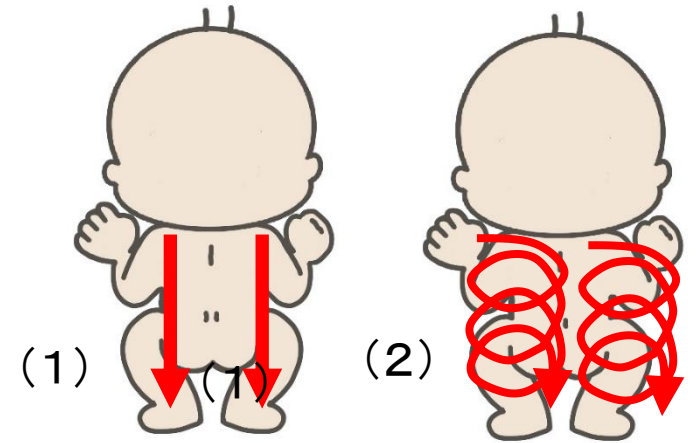
(1) 胸一肩一腕に沿って、両手でなでおろします。  
(2) 同様に胸一肩一腕に沿ってマッサージしながら、赤ちゃんの両腕を真横に広げます（できるようであれば、マッサージしながらバンザイもさせてみましょう）。最後に、両手で肩から足にかけてなでおろします。

## 脚



(1) 赤ちゃんの足を、脚の付け根から足首まで、左右の手で交互になでおろします。<左右>  
(2) 左手で足首を持ち、右手で太ももをもむようにクルクルとマッサージします。<左右>

## 背中



(1) 赤ちゃんをうつぶせに。顔は横に向けにします。オイルをたっぷり手のひらにとり、肩から腰にかけて両手でなでおろします。  
(2) 手をカップのように丸め、横にして背中に置いて、手の重みだけでトントントンと早いテンポで上から下に軽く叩いていきます。

# 認知症予防ケア

## タクティールケアとは

タクティール®とは、ラテン語の「タクティリス (Taktilis)」に由来する言葉で、「触れる」という意味があります。その意味が示すように、手を使って10分間程度、相手の背中や手足を「押す」のではなく、やわらかく包み込むように触れるのがタクティール®ケアです。このケアは、私たち自身の手の持つ力を再認識させてくれます。

## タクティールケアの始まり

タクティール®ケアは、スウェーデン発祥のタッチケアです。1960年代、未熟児ケアを担当していた看護師によって始まりました。看護師はその手を用いて、母親が幼い我が子を慈しむように乳児の小さな体を母親に代わって毎日優しく触れました。その結果、体温は安定し、体重の増加がみられたのです。看護師は触れることの有効性を確信し、経験に基づいてタクティールメソッドを作りました。それをもとに日本スウェーデン福祉研究所は、乳児から高齢者まで、健康な方から看護や介護の必要な方まで様々な場面で幅広く活用できるタクティール®ケアを紹介しています。

- ユマニチュード(Humanitude)とは、フランス語で「人間らしさ」を意味する言葉で、「人とは何か」「ケアをする人とは何か」という哲学的な考え方がその基盤になっています。
- 実施する際の考え方としては、「ケアされる人」と「ケアする人」という一方的なものではなく、「関係」や「絆」を中心にとらえます。
- **認知症ケアの技術**として知られており、言葉や身振り、目線など、あらゆる感覚を活用したコミュニケーション法を軸としています。

## ユマニチュードの基本的な概念

同じ高さから目線を合わせることで平等な関係性であることを、正面から見つめることで相手への誠実さを伝えることができます。



話しかける



話すときは、ゆっくりと穏やかに話すように心がけます。

愛しい人に触れるときのように、優しく包み込むような動作で触りましょう。



立つ



立つことによって「自分がここに存在している」という自覚をより強く持つことができます。

# 性を学ぶ、性を哲学する

(故 大枝秀一先生に10年間師事)

## ●哲学とは、人として真実を知り、明確にするために学び続けること

### 三理

倫理: 双方の納得

心理: お互いの心が和む

論理: 行動する

### 三識

歴史意識: 自分と相手の歴史を理解する

価値意識: 人間としての発展

方法意識: 傾聴、受容、自分の意見を述べる

哲学の父ソクラテスの母は助産師であった。

その母よりソクラテスは「人は産まれた時から、哲学する事をはじめると伝え育てられた。

成長することは、人間に近づくこと。

自分の経験を集約して、次の次元へ展開し、実践する。

## ●カウシセリングを学ぶ パーソンゼンタード・カウンセリング(人間中心のカウシセリング)

非支持的治療関係を学ぶ。傾聴、受容ができ、人間は成長する存在であることを学び続ける。

フィフティ・フィフティの関係を維持する。

## ●トラウマ研修を受ける (開業精神科医 柳 受良先生 漢方医学博士 ハコミセラピー指導者)

# 『ひとりの子どもに7人の親を！！』





# 生きることの包括的な支援

「ゲートキーパー」とは...

悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

気づき・声かけ

家族や仲間の変化に気づいて、声をかける

傾聴

本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける

つなぎ

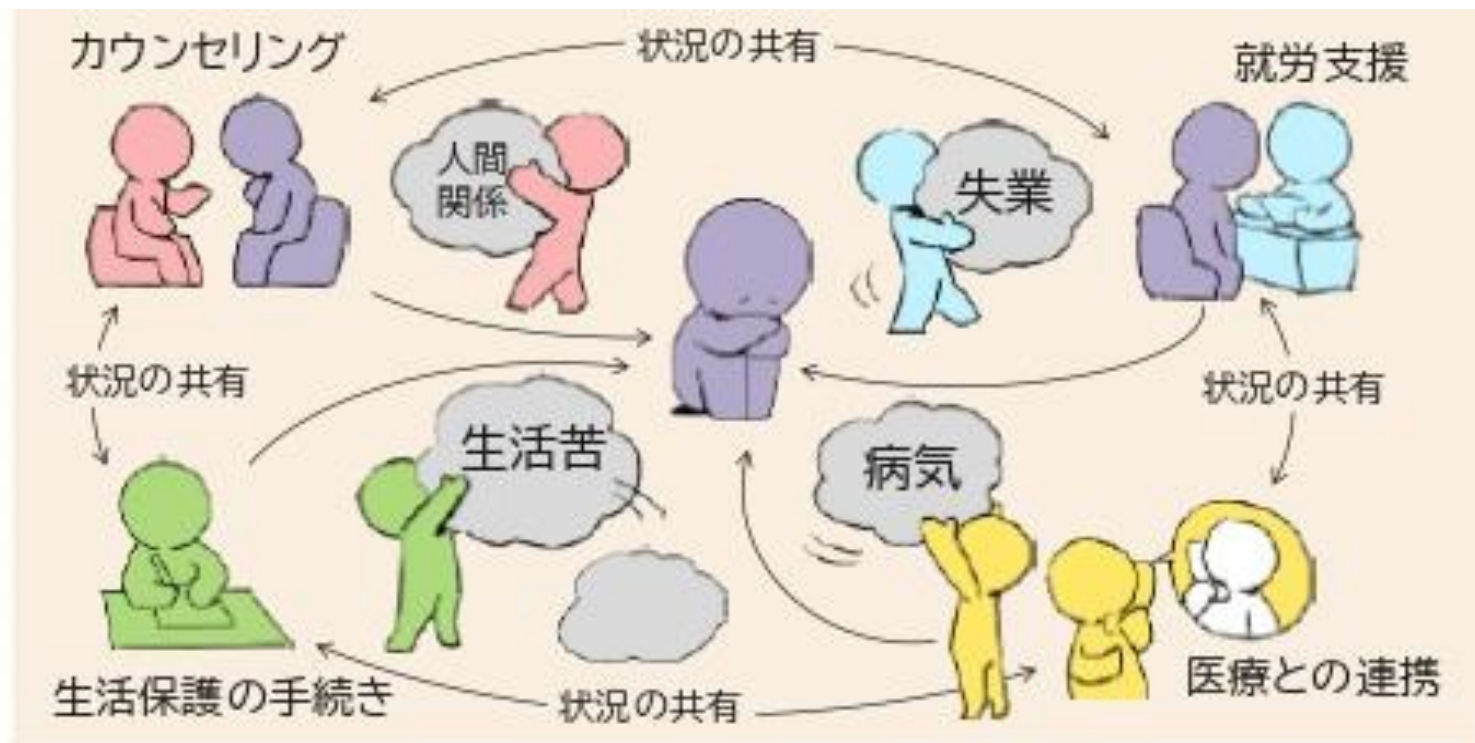
早めに専門家に相談するように促す

見守り

温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

※上記のうちどれか1つができるだけでも、悩んでいる方にとっては大きな支えになります。

連携して  
解決を導く



# 参加してくださった方へのメッセージ

1. 自分の人生を幸せにするために学び続け、進化する実践をしてほしい。
2. 生涯の「性」を語れるようにブラッシュアップして、すべての人に豊かな性と生を伝えて欲しい。
3. ネットワーク作り（医療、福祉、教育機関、警察、地域）の大切さを実感して欲しい。
4. 「死にたい」は「生きたい」との思いを受け取り、命の重みをつなぐ手助けとして欲しい。  
（あなたは一人じゃない。私はあなたの応援団！）



# 今後の活動

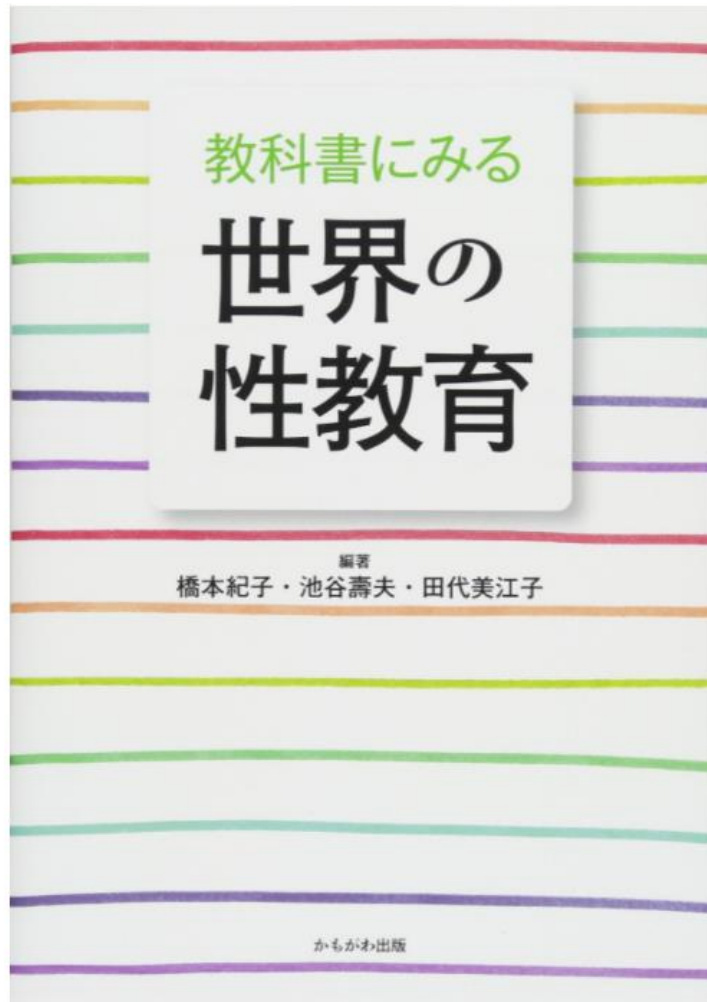
- 現在のレインボーさんばハウスの相談所から、地域で育てていく 命の伝承館を作りたい。
- 体験学習が出来たり、その人が持っている生きる力のサポートをしたい。

中村まり子

携帯番号 090-8394-5533

メールアドレス ringo4465@gmail.com





教科書にみる世界の性教育 (日本語)  
単行本 (ソフトカバー) – 2018/2/10  
[橋本紀子](#) (著), [池谷壽夫](#) (著), [田代美江子](#) (著)  
単行本 2,200円 (税込)



こどもSDGs(エスディージーズ)  
なぜSDGsが必要なのかがわかる本  
単行本 (ソフトカバー) – 2020/7/11  
[バウンド](#) (著), [秋山宏次郎](#) (監修)  
単行本 1,430円 (税込)



あっ! そうなんだ! 性と生  
—幼児・小学生そしておとなへ 大型本— 2014/4/1  
浅井 春夫 (著), 北山 ひと美 (著), 中野 久恵 (著)  
大型本 2,200円(税込)



あっ! そうなんだ! わたしのからだ 幼児に語る性と生 単行本— 2021/4/22  
[中野久恵](#) (著), [星野恵](#) (著), [勝部真規子](#) (イラスト)  
単行本 1,980円(税込)





乳幼児期の性教育ハンドブック  
単行本(ソフトカバー) - 2021/4/3  
[“人間と性”教育研究協議会乳幼児の性と性教育サークル](#) (著), 単行本 2,200円(税込)



性との支援 性の悩みやとまどいに向きあう (発達障害の子の子育て相談) 単行本 - 2016/9/25  
[人間と性教育研究協議会障害児・者サークル](#) (著), [伊藤修毅](#) (編集) 単行本 1,650円(税込)





「清聴  
ありがとうございました

